

家畜衛生情報

中国における口蹄疫の発生情報

中国における発生概要（平成24年12月12日発生）

◎発生場所：江蘇省常州市新北区（養豚場1農場）

◎発生日：平成24年12月12日（確定日：12月17日）

◎発生状況：

動物種	飼育頭数	症例頭数	死亡頭数	淘汰頭数	と畜頭数
豚	338	12	0	338	0

◎感染源：導入した家畜

診断：ELISA、PCR、ウイルス分離陽性

血清型：O型

対応：中国国内における移動制限、スクリーニング検査
施設等の消毒、ワクチン接種未実施

【中国地図】

平成24年9月以降の発生状況

前回の発生：遼寧省大連市
(2012年11月19日発生、O型)

前々回の発生：チベット自治区
(2012年9月6日発生、O型)

今回の発生：江蘇省常州市
(2012年12月12日発生、O型)



口蹄疫を疑う症状の早期通報のお願い

国内での口蹄疫の発生は平成22年以降確認されておりませんが、台湾や中国をはじめ近隣諸国においては、引き続き発生しています。

これから年末・年始及び春節を迎えるに当たり、国内外における人・物の移動が盛んになり、口蹄疫ウイルスの侵入の可能性が高まることが懸念されます。

つきましては、口蹄疫の早期発見・早期通報のため、下記の症状1～3のうち1つ以上に該当する家畜を発見した家畜飼養者又は獣医師は、すぐに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

対象家畜 牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚及びいのしし

症状1

1. 39℃以上の発熱
 2. 泡沫性流涎、跛行、起立不能、泌乳量の大幅な低下又は泌乳停止のいずれか
 3. 口腔内、口唇、鼻腔内、鼻部、蹄部、乳頭又は乳房のいずれかに、水泡、びらん、潰瘍又は癬痕（以下水泡等）
- 以上の症状を呈している場合（鹿においては1及び3の症状を呈している場合）

症状2

同一畜舎（畜房）内で、口腔内等に水泡等を呈している家畜が複数頭いる場合

症状3

単飼では、隣接する畜房において、複数頭の哺乳畜が過去2日以内に死亡した場合
又は
同一畜房内で、哺乳畜の半数以上が過去2日以内に死亡した場合

（不適切な飼養管理、急激な気温の変化、火災、風水害及び非常災害等原因が明らかな場合を除く）

異状の通報
はこちらへ

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		